

予算決算委員会総務政策分科会会議録

招 集

令和5年12月22日（金）本会議休憩中 議会委員会室

出席委員（9名）

（分科会長）渡 辺 穰 爾 （副分科会長）吉 岡 古 都
伊 藤 ひろえ 稲 田 清 岩 崎 康 朗 門 脇 一 男
国 頭 靖 津 田 幸 一 森 谷 司

欠席委員（0名）

説明のため出席した者

伊澤副市長

【総務部】下関部長

[財政課] 金川課長 大塚総括主計員 岩永係長

[情報政策課] 最上課長 福留課長補佐

出席した事務局職員

松田局長 田村次長 松下調整官 田中庶務担当係長

傍 聴 者

安達議員 大下議員 岡田議員 田村議員 塚田議員 徳田議員 戸田議員 錦織議員
西野議員 又野議員 松田議員 森田議員 矢田貝議員
報道機関 3人 一般 0人

審査事件

議案第110号 令和5年度米子市一般会計補正予算（補正第7回）のうち当分科
会所管部分

~~~~~

### 午前10時55分 開会

○渡辺分科会長 予算審査委員会総務政策分科会を開会いたします。

先ほどの本会議で予算決算委員会に付託された議案のうち、当分科会の審査担当とされました議案1件について審査をいたします。

議案第110号、令和5年度米子市一般会計補正予算（補正第7回）のうち総務部所管部分を議題といたします。

当局の説明を求めます。

金川財政課長。

○金川財政課長 議案第110号、令和5年度米子市一般会計補正予算（補正第7回）のうち、本分科会に付託されました総務部所管の補正予算について御説明いたします。

予算説明書としてお配りしております歳出予算の事業の概要により説明させていただきます。資料の2ページになります。お聞きいただいてもよろしいでしょうか。

上の段、基幹業務再構築事業として792万円を計上しております。これは、住民基本台帳、税などの計20業務で運用する基幹業務システムを国が仕様を定めた標準システム

に移行するために現行システムのデータ整理を行うものでございます。

同じく2ページの下の段、デジタル活用支援事業として576万4,000円を計上しております。これは、本市がスマートフォンなどのデジタルを活用した施策を展開する上で、活用に不安を覚える高齢者の方々などへの支援、支援体制を構築するため、相談窓口の設置や普及・啓発のためのチラシの作成などに要する経費を計上するものでございます。なお、この事業につきましては、もっとキャッシュレスで応援！よなごプレミアムポイント還元事業と併せて実施するため、年度内に完了しない見込みであることから繰越明許費として410万円を併せて設定するものでございます。この繰越明許費につきましては、令和5年度米子市補正予算書、7ページに記載をしております。予算書をお開きいただけますでしょうか。よろしいでしょうか。記載のとおり410万円を計上しているものでございます。

引き続きまして、債務負担行為について御説明いたします。予算書、続いて8ページに進んでいただきまして、基幹業務再構築事業として令和6年度から令和7年度までの期間で、限度額5億6,423万4,000円を計上しております。これは、先ほど歳出予算のほうで御説明しました標準システムへの移行作業を令和6年1月から令和7年9月にかけて実施する予定のため、債務負担行為を併せて設定するものでございます。説明は以上でございます。

**○渡辺分科会長** 当局の説明は終わりました。

委員の方で、意見がある方は挙手をお願いします。

**○渡辺分科会長** 稲田委員。

**○稲田委員** 簡潔に言ってください。

まず、デジタル活用支援事業で窓口の設置とありますけど、具体的に場所はどのあたりですか。

**○渡辺分科会長** 最上情報政策課長。

**○最上情報政策課長** 今年度もさせてもらっていますが、市役所の1階で窓口のほうを設置する予定にはしております。以上です。

**○渡辺分科会長** 稲田委員。

**○稲田委員** デジタルディバイド、要はデジタルに縁が遠いということですね、これからいろいろと協力いただかないといけない方々の対策は、ここでされるっていうのは理解しますが、まだ第一歩ですね、デジタルディバイドの方を今後もやっていくのは情報政策課中心なのか、福祉の課とか、経済部のほうとか、いろんなところで必要性が感じられるんですけど、初めの一歩という認識でよろしいですか。

**○渡辺分科会長** 最上情報政策課長。

**○最上情報政策課長** おっしゃるとおりデジタルディバイド対策っていうのは、多方面にわたるものと思っております。今回のものについては、情報政策課が主管させていただきます。それぞれの事業については、またそれぞれの部署で検討されて実施することになるんじゃないかなと考えます。

**○渡辺分科会長** 稲田委員。

**○稲田委員** 要は、早い話、高齢な方とかでまだ慣れてない方が、もっとキャッシュレスで応援！よなごプレミアムポイント還元事業の施策でですね、なかなかこう参加しづらか

ったという声がありましたので、せっかく窓口設けられますから、そういう方にも窓口ありますよ、ここで解決できますよ、ということを周知徹底をですね、改めてよろしく願いします。以上です。

**○渡辺分科会長** ほかに。

伊藤委員。

**○伊藤委員** 私も関連でデジタル活用支援事業ですが、プレミアムのときはどれくらいの利用があったのか教えていただきたいと思います。

**○渡辺分科会長** 最上情報政策課長。

**○最上情報政策課長** 前回のプレミアムのとき、8月から3か月間開設させていただきました。一番多い日は32名の方がいらっしやっています。8月の平均が16.8名で、9月が15名ちょっと、10月は終了した関係で3.9名くらいまでは減っていることになっています。以上です。

**○渡辺分科会長** 伊藤委員。

**○伊藤委員** 必要については私も賛同するところですが、せっかく窓口設けてくださるので、どの程度の方が来てくださるのかってというようなことや、そもそも市役所にわざわざ来なくても、もっとなんか地域の中でとか、自宅でもできるようななんかそういうような施策につなげていただくほうが効果的なのではないかなと思いますので、賛成はいたしますけれども、今後考えていただきたいと思います。

**○渡辺分科会長** 吉岡委員。

**○吉岡委員** 皆さんと関連するんですけど、もちろん高齢者の方、デジタルに馴染みがないっていう方のためにも必要かとは思いますが、ほかの自治体のこういった窓口とかアプリ登録支援などの状況を聞きますと、意外と若い方がアプリの登録の完了にたどり着けないというような例があるそうなので、その辺りは高齢者向けとか、慣れてない方向けみたいな印象がつかないような活用支援というものが必要かなと思いますので、伊藤委員が言われたみたいに、そういう方は窓口になかなか来られないと思いますので、そのほかでの支援みたいなものも念頭に入れて考えていただければと思いますので、要望です。以上です。

**○渡辺分科会長** ほかに。

国頭委員。

**○国頭委員** 重ねてですけども、この期間ってというのは予定されている令和6年、来年の2月から、中旬からプレミアムポイント事業される予定ですけど、そこの期間だけ設けられるってことですよね。

**○渡辺分科会長** 最上情報政策課長。

**○最上情報政策課長** 現在の予定ですと、2月から6か月間の予定にしております。7月の末になるかと思っています。

**○渡辺分科会長** 国頭委員。

**○国頭委員** 分かりました。先ほど伊藤委員も言われたように、窓口で6か月されるってことですが、本当に今後、地域に出られてデジタルディバイド解消っていうですね、ことも模索されてはいいかなあと考えていますので、これは要望として。

**○渡辺分科会長** ほかに。

〔「なし」と声あり〕

ないようですので、以上で総務部所管部分の審査を終了いたします。  
予算決算委員会総務政策分科会を暫時休憩いたします。

**午前 11 時 04 分 休憩**

**午前 11 時 05 分 再開**

**○渡辺分科会長** それでは予算決算委員会総務政策分科会を再開いたします。

分科会長報告のための意見のとりまとめを行います。御意見がありましたら、発言を求めます。

〔「なし」と声あり〕

**○渡辺分科会長** それでは特になかった旨、報告させてもらってもよろしいでしょうか。

〔「はい」と声あり〕

では特になかった旨を報告させていただきます。

以上で予算決算委員会総務政策分科会を閉会いたします。

**午前 11 時 05 分 閉会**

米子市議会委員会条例第 29 条第 1 項の規定により署名する。

予算決算委員会総務政策分科会長 渡 辺 穰 爾